

仮訳(原文:英語)

カーチャ・ルドフ

ドイツにおける条件不利地域政策

ドイツの資金供給制度

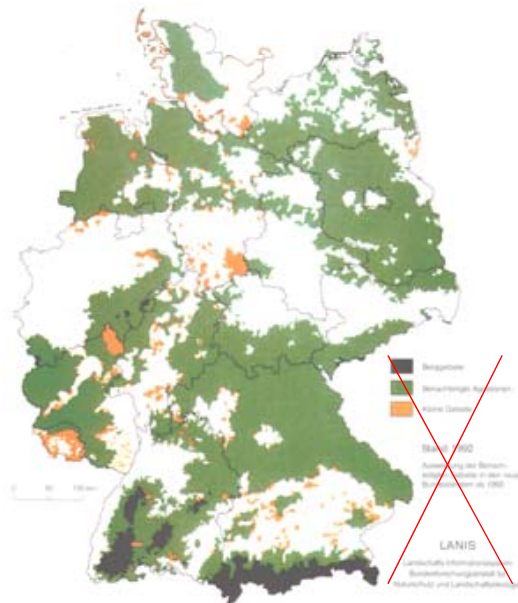
概要

- 歴史
- 目的
- 現状
- 資金供給制度の設計
- 新指定の計画
- 評価結果
- レジюме

ドイツにおけるLFA(条件不利地域)の歴史

- LFA(山間地域)の資金供給制度は、EUレベルおよびドイツ(西)で1975年に初めて導入された。
- LFAの3タイプ(山間地域、その他の条件不利地域、特定不利条件のある地域)
- 1975年の最初のLFA指定では、条件不利適格地域のうち、いくつかの地域のみが指定された。(コアゾーン)
- 1980年代、LFAの拡大、および適格地域の拡大。
- 1992年以降、LFA資金供給を、東ドイツにおいても適用。
- 2000年以降、わずかな調整のみ
- 現在、農用地(UAA)の50%近くがLFA(適格地域減少)

ドイツにおける条件不利地域



資金供給の目的

- LFA内の農家とLFA外の農家の収入格差の相殺（海拔、急勾配、低い土壌潜在性など、自然の不利条件による収入格差）
- LFAにおける農作、および土地管理の継続
- 耕作地のある風景の保守
- 農業生産のエコロジー面の尊重
- 農業地域における生存に適したコミュニティの維持
- 地方の保護
- （LFAにおける人口／人口密度の維持）

LFAの指定条件

- 土壌潜在性(LVZ)の数字によって主に表わされる自然の不利条件(山間地域外のエリアのみ - その他のLFA)
- 海拔(山間地域のみ)
- 勾配(山間地域のみ)
- 人口密度
- 農業において雇用されている人の割合
- その他(農地利用継続の必要)

ドイツにおけるLVZ

- 土壌潜在性を表す数字
- 0から100で表す(100が最高)
- 自然条件を含む(土壌タイプ、水分量、気候による影響、海拔など)
- 実用条件を含む(アクセスしやすさ、形、大きさなど)
- 農地全体に使える
- 税の計算のためにつくられた

新たな指定計画

- EU会計検査院: EU加盟国ごとに異なる基準を指定
- 生物物理基準への重点化(土質、湿度、天候)
- 基準は一定(経時変化しない)
- ドイツでは、LZV(土壌潜在指数)について安定的で物理的な基準を適用
- 小規模レベルの指定

ドイツにおける資金供給

適用されている資金供給制度への影響の3レベル:

- EU - 指示
- 連邦農業法
- EUおよび連邦法の枠内での連邦州(Länders)ガイドライン
- すべての機関が資金をわかちあう

—ドイツでは、連邦州ごとにLFA制度が異なる

LFA資金供給制度の設計

連邦からの影響により:

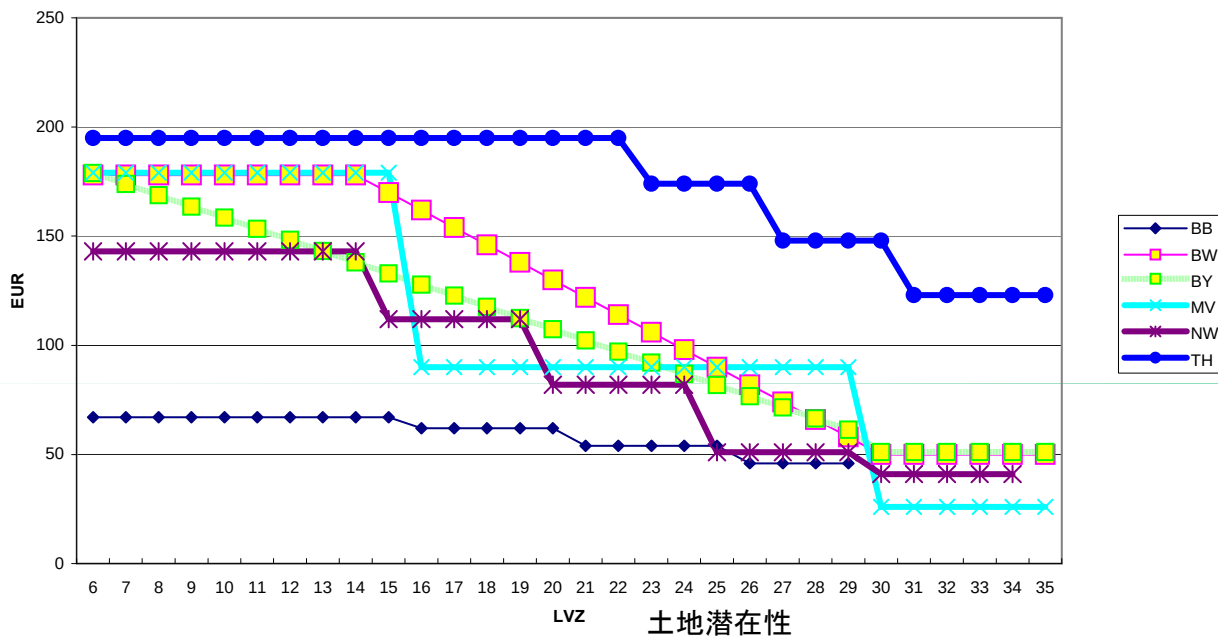
- 山間地域とその他の条件不利地域との支払いが異なる
- トウモロコシ、ビーツ、麦、果物、野菜および集約作物は支払い対象から除外
- LFA内におけるプレミアム(奨励金)の差別化
- LVZにより差別化が行われる
- 耕作地のためのプレミアムは、牧草地のためのその半額

連邦州間のちがい

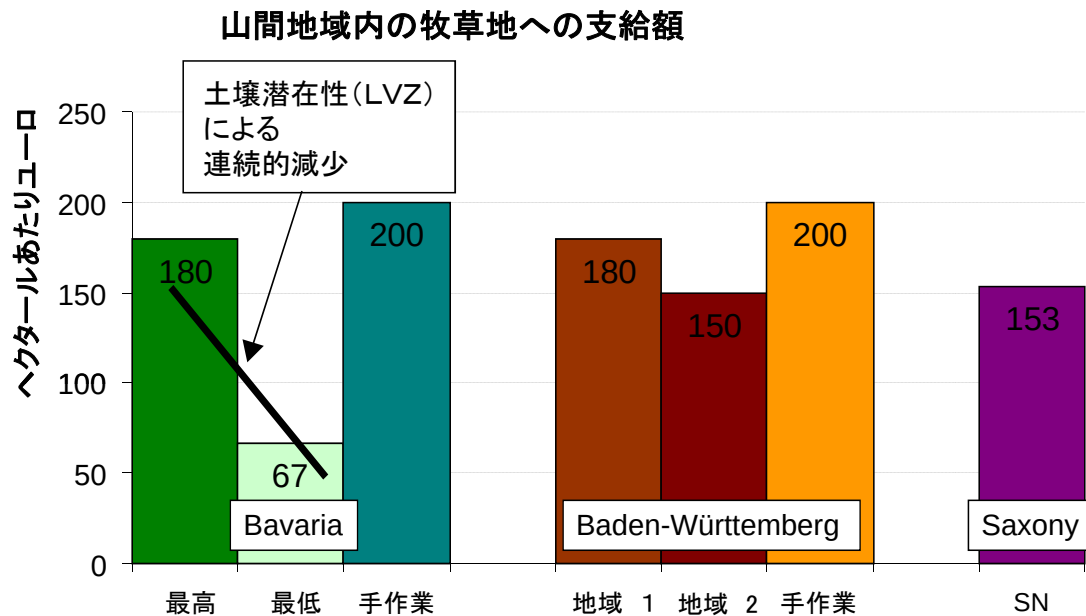
- 支払いの分類: 連続的または段階的
- 最高プレミアムと最低プレミアムの相違

その他の条件不利地域内の牧草地への支給額(例)

ユーロ



山間地域内の牧草地のプレミアム



1農家当たりのLFA支払い事例:

- 農地構造
 - LFAの20ヘクタールの農用地（山間部外）
 - 10ヘクタールの畑地
 - 2 ha LVZ 18
 - 2 ha LVZ 20
 - 5 ha LVZ 22
 - 1 ha LVZ 36
 - 10ヘクタールの牧草地
 - 5 ha LVZ 23
 - 3 ha LVZ 25,
 - 2 ha LVZ 30

事例:

	州 1	州 2	州 3
— 10ヘクタールの畑地			
• 2 ha LVZ 18	27 € / ha = 54 €	80,7 € / ha = 161,4 €	0 €
• 2 ha LVZ 20	27 € / ha = 54 €	71,4 € / ha = 142,8 €	0 €
• 5 ha LVZ 22	26 € / ha = 130 €	62,1 € / ha = 310,5 €	0 €
• 1 ha LVZ 36	0 €	0 €	0 €
— 10ヘクタールの牧草地			
• 5 ha LVZ 23	52 € / ha = 260 €	114,9 € / ha = 574,5 €	80 € / ha = 400 €
• 3 ha LVZ 25	52 € / ha = 156 €	96,3 € / ha = 288,9 €	50 € / ha = 150 €
• 2 ha LVZ 30	0 €	50 € / ha = 100 €	40 € / ha = 80 €
	654 € / 農家	1578,1 € / 農家	630 € / 農家

事例:

— 10ヘクタールの畑地

	州 1	州 2	州 3
• 2 ha LVZ 18 - ライ麦	27 € / ha = 54 €	80,7 € / ha = 161,4 €	0 €
• 2 ha LVZ 20 - ライ麦	27 € / ha = 54 €	71,4 € / ha = 142,8 €	0 €
• 5 ha LVZ 22 - 小麦	0 €	0 €	0 €
• 1 ha LVZ 36 - 小麦	0 €	0 €	0 €

— 10ヘクタールの牧草地

• 5 ha LVZ 23	52 € / ha = 260 €	114,9 € / ha = 574,5 €	80 € / ha = 400 €
• 3 ha LVZ 25	52 € / ha = 156 €	96,3 € / ha = 288,9 €	50 € / ha = 150 €
• 2 ha LVZ 30	0 €	50 € / ha = 100 €	40 € / ha = 80 €
	524 € / 農家	1267,6 € / 農家	630 € / 農家

ドイツにおけるLFA資金供給の結果の評価 (プログラム期間:2000～2006年)

アウトプットについて:

援助を受けた農場数:132,600(2006年)

2000年に比べ、2万(13%)少ない。

援助を受けた面積:440万ヘクタール(2006年)

2000年に比べ9%少ない。

理由:資金供給制度の変化

援助を受けた平均農地:33ヘクタール

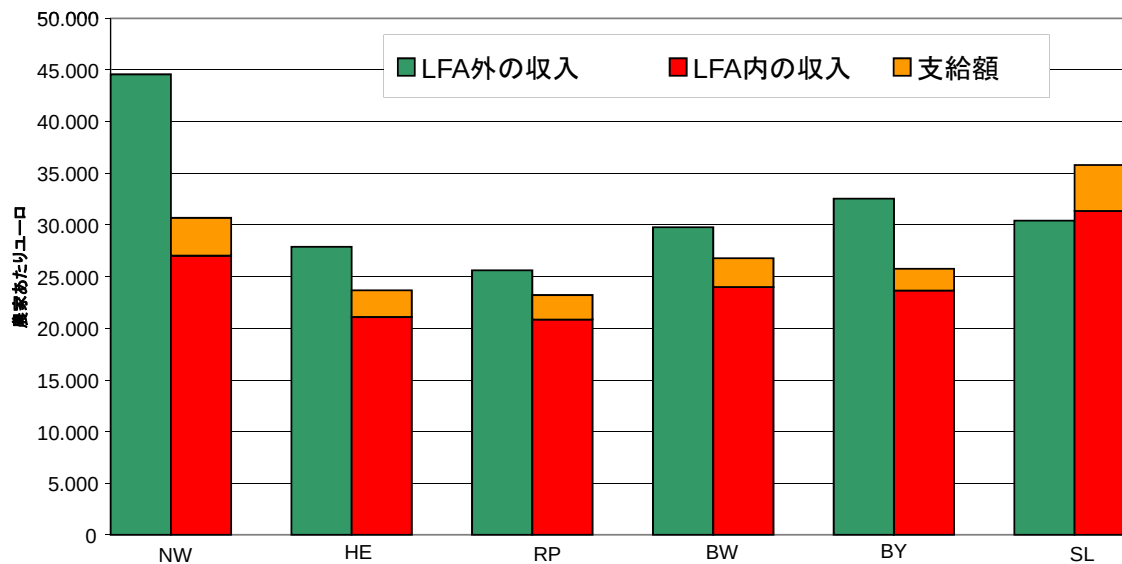
2000～2006年におけるLFA資金供給制度の評価

- ヨーロッパ委員会からのガイドライン
- LFA資金供給制度を持つすべてのドイツの州において評価を行った→14件の報告書
- 4つの規定評価項目：
 - 収入の相殺
 - 土地利用の継続
 - 農業地域への効果
 - 生態学的効果

資金供給制度は、LFAにおける自然の不利条件の相殺にどの程度貢献したか？

- LFA内の農家とLFA外の農家の収入の比較
- 方法論的な問題：
 - LFA内の農場の構成が非常に多様である（生産の種類、農場規模、家畜数、組織の種類など）
 - LFA内の農場とLFA外の農場の組織的相違 - 準拠農家、基準となる数値の問題

調査結果：農業収入の相殺（平均）



Quelle: Eigene Darstellung auf Grundlage der Testbetriebsergebnisse WJ 2000/01, Betriebsgruppe Landwirtschaft insgesamt

調査結果：農業収入の相殺（平均）

- LFA内における低収入の理由：
 - 悪い自然条件に加え — 農場規模、狭い田畑および区画、農外収入多様化の可能性が低いなど、構造的不利条件あり。
 - EU直接支払い、農業環境支払いなど、ほかの支払いも、農家の収入状況には重要である

調査結果：農業収入の相殺

- 単一農場レベルにおける報酬の程度は異なる
- プレミアムの支払いには、心理学的な面もある

支払いは、土地利用の継続に、どの程度貢献したか？

- LFA内の土地利用活動とLFA外の土地利用活動の比較
- 方法的な問題：
 - 耕作放棄についての統計が存在しない
 - 建設工事により農地を失う(新住宅地区、交通プロジェクトなど)

調査結果:土地利用の継続

- 土地利用の継続が、...
...LFA内において与えられる
- 農業利用から奪われるのは、わずかな割合(これもLFA外)
- LFA全体が資金供給を受けているわけではないが
- しかし:EUの共通農業政策によるほかの措置も、重要な役割を果たす

支払いは、生存に適した農業地域づくりにどの程度貢献したか？

- 農業家、農業家の家族、地方自治体の長、その他の専門家における調査
- さまざまな農業地域におけるケーススタディ

LFA資金供給の農業地域への効果に関する調査結果

- 効果のさまざまな分野：
 - － 農業における雇用創出
 - － 農場の存続
- 農業家による農業地域への貢献
 - － 伝統の保守 — 地域の観光名物
 - － 農業集落を大切にする
 - － 社会生活への貢献度は、特に、毎日または毎週通勤する人の割合が高い農業集落において高い。
 - － 支払いの心理面
- 東ドイツにおける移民に影響を及ぼすことはできない

支払いは、どの程度まで生態学的な面を考慮したか？

- 資金供給制度の分析
- 農業環境プログラムから適用された措置という視点から農業環境生産を分析

調査結果: 環境への効果

- 環境へのマイナス効果が高いと考えられる作物(殺虫剤の消費量大、化学肥料、水食)は、資金供給対象から除外
- 農業環境的措置の適用という点においては、環境管理下にある区域は、LFA内の方が、それ以外より高い率で存在する

結論

- 現在の設計は、一般に、ニーズを満たしていると思われる
- 資金供給は、収入格差の相殺に貢献している
- 心理面もある
- 土地利用の継続が、LFA内において与えられる
- 資金供給は、さまざまな意味で農業地域に貢献している（雇用、農業集落での生活、観光面）
- 環境面が尊重されている

レジュメ

- 資金供給の長い伝統
- 農業家および政治家の間の受容度が高い
- 広い面積を対象とする
- 多くの目標に到達する
- 農業への多機能アプローチを反映している
- 適用しやすい

参考文献

- 14の州政府レベルのLFA基金の評価報告（ドイツ語のみ）
 - 事例研究報告
 - 山間地域（バイエルン州オーバーアルゴイ郡）
Rudow, K, Pitsch, M: Case study regarding impacts of LFA Payments in the region Oberallgäu (Bavaria) – in German language
 - その他のLFA（ヘッセン州フォーゲルスベルク地方）
Daub, R.: Case study regarding impacts of LFA Payments in the region Vogelsberg (Hesse) – in German language
- Rudow, K: LFA supporting schemes - German experiences. In: Less favoured areas for agriculture and rural areas, collection of papers of international conference, Jihlava, 2007, Praha. Praha : Vyzkumny Ustav Zemedelske Ekonomiky, 159-170, in English language

-
- ご清聴ありがとうございました。
 - 御質問があれば
 - katja.rudow@uni-rostock.de